

第7次NACCS自社システム接続試験FAQ

第7次NACCS自社システム接続試験説明会でいただいたご質問をもとに作成しています。「説明箇所」は説明会で使用した接続試験説明会資料をご参照下さい。

接続試験説明会資料：https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/dai7ji/jikitest-siryou.html

No.	説明箇所	質問	回答
1	接続試験実施要領 1.5スケジュール	自社システムの構築等が間に合わず、接続試験実施期間に試験が完了しない場合、第7次NACCS更改以降、自社システムのNACCSへの接続は認められなくなる（接続を切られてしまう）のか。	原則、当該期間での接続試験実施となっておりますが、期間内での実施が不可能な場合は、対応方法について別途調整させていただきます。
2	接続試験実施要領 1.5スケジュール	接続試験には間に合わないが、総合運転試験期間を利用して接続試験を行うことは可能なのか。	総合運転試験は、自社システムを利用される方だけでなく、パッケージソフトを利用される方も参加されていることから、一概に可能であるとは現時点で確約することはできないので、別途調整させていただきます。
3	接続試験実施要領 1.5スケジュール	接続試験では接続確認のみ（第0,1）を行い、業務確認は総合運転試験で行いたいと考えているが、問題あるか。	接続試験において実施可能な業務におきましては、当該期間内に試験を実施いただければ、何か問題があった際、総合運転試験期間よりも迅速に対応することが可能であることから、できる限り第2段階についても実施いただけますようお願いいたします。
4	接続試験実施要領 1.6 接続試験の実施可能期間 1.10 接続試験参加の申込み方法	試験可能期間は2週間とのことだが、初期化日の翌日から2週間ということか。	ご認識のとおり、初期化日の翌日から2週間となります。期化日の翌日以外の日から開始しても初期化日で終了となりますので、申込フォームでは初期化日の翌日から開始日を選択するプルダウン方式で受け付ける予定としています。
5	接続試験実施要領 1.6 接続試験の実施可能期間 1.10 接続試験参加の申込み方法	第1段階で2週間、第2段階で2週間とそれぞれに割り当てられるイメージか。	ご認識のとおり、それぞれで2週間期間を割り当て、試験を実施していただくことが可能です。
6	接続試験実施要領 1.6 接続試験の実施可能期間	第1段階を実施せずに、第2段階を実施してもよいのか。	実施は可能ですが、試験結果に問題があった場合、それが業務仕様上の問題なのかそれ以外の問題なのかの切り分けが第2段階では難しくなることから、第1段階から実施いただき、単純な業務電文において業務仕様以外の問題がないことを確認していただけますよう、何卒よろしくお願いいたします。
7	接続試験実施要領 1.6 接続試験の実施可能期間 1.11 接続試験に関する問合せ	試験実施は夜間休日も可能とあるが、エラー処理等が発生する可能性もあり、その場合、緊急で問合せすることは可能か。	問合せメールを送付いただくことは可能ですが、回答につきましては、翌営業日以降となります。 なお、回答対応時間につきましては、祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く月曜日から金曜日までの09:30から17:00までとなります。
8	接続試験実施要領 1.6 接続試験の実施可能期間 1.10 接続試験参加の申込み方法	事前アンケートで回答していた期間とは異なる時期に接続試験を実施することは可能か。	可能な範囲で対応させていただきますが、他のお客様の接続試験実施状況により期間の調整をお願いする場合もございますので、前広に弊社までご相談下さい。
9	接続試験実施要領 1.6 接続試験の実施可能期間 1.10 接続試験参加の申込み方法	原則2週間とのことだが、2週間以上の期間を申し込むことは可能か。	他の自社システムをお使いのお客様も同時期に接続試験を実施していることから、原則2週間とさせていただいております。できる限り、当該期間で試験を実施していただけますよう、何卒よろしくお願いいたします。
10	接続試験実施要領 1.7 接続試験の留意事項	ダミーの利用者IDは、希望する業種ごとに1つ提供するとのことだが、1業種で複数利用者IDで実施したい場合はどうすればよいのか。	今回用意させていただいているダミーの利用者IDにも限りがあることから、原則、1業種1利用者IDとさせていただきます。大変申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。
11	接続試験実施要領 1.7 接続試験の留意事項	ダミーIDではなく、本番のIDを使って試験を行いたいと考えているが、本番IDを利用することはできないのか。また、本番IDの利用が可能な場合、パスワードは現在使っているものを使うのか。	今回の接続試験では、原則ダミーの利用者IDにより実施いただくようお願いいたします。
12	接続試験実施要領 1.8.1 回線設置に係る初期費用及び回線使用料	第6次NACCS更改時とは異なり、第7次NACCSとの接続のみ可能な回線の用意はないとのことだがなぜか。	現在ご利用中の回線を引き続き第7次NACCSにおいてもご利用いただけるため、本取り扱いとさせていただいております。大変申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。
13	接続試験実施要領 1.8.1 回線設置に係る初期費用及び回線使用料	「1.8.2 システム使用料」に「接続試験期間中の試験に係る料金は、回線使用料を除き無料」とあるが、回線メニューの回線使用料以外は無料となるのか。	回線メニューで無料となるものはございません。 現行回線の数設となりますので、現行回線と同様に請求させていただきます。
14	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-1	新規回線を数設する場合、回線開通後で無いと接続試験の申込を行えないのか。	回線開通前でもお申込みいただけます。 新規回線の自社システムサーバ(用IPアドレスが払い出されていない場合は、サーバIPアドレスは空欄でご提出いただき、備考欄に新規回線申込み済みである旨、ご記載下さい。 事後、個別に調整させていただきます。
15	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-2	予備ルータに対しての設定情報追加とあるが、どのような情報を追加するのか。 また、設定情報を追加する場合、どうして工事費が必要となるのか。	追加する自社システム側IPアドレスの設定を追加いたします。 当該工事は、ネットワーク回線ベンダーがお客様の事業所に立ち入らせていただくことから、当該工事に係る費用が発生いたします。 具体的な金額等は、個別にご相談下さい。
16	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-2	予備ルータの設置が無ければ、無料でIPアドレスの追加が可能か。	基本的には無料となりますが、現行回線に対する申込となりますので、SMTP双方向用メールアドレス追加やメールボックスID追加等を行うと基本料金が係る場合があるため、113ページに記載の通り、サーバ追加台数のみでのお申し込み下さい。
17	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-2	工事費等の見積もりについては、どの程度の期間が必要か。	通常、2週間程度で見積もりとなりますが、見積に必要な項目の確認に時間を要する場合もありますため、弊社までお問合せ下さい。
18	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-2	現在、6次でGWサーバのIPアドレスを複数持っているが、使用していないIPアドレスがある。 使用していないIPアドレスを7次用のGWサーバに割り当て使用したいと考えているが可能か。	既存の使用していないIPを7次用にご利用いただけます。 この場合、新たな申請を行う必要はございません。
19	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-3	現行本番データと第7次試験用データを混同しないように自社サーバ側で制御する必要があるとのことだが、どのように制御すればよいのか。	自社サーバ上に複数の業務アプリケーション立上げが可能であれば、現行用と次期用で別々の業務アプリケーションを立ち上げていただき対応いただくことが考えられます。 また、複数の業務アプリケーション立上げが不可能な場合は、本番業務実施時間と接続試験実施時間を明確に分けていただき、時間帯ごとで現行用と次期用の業務アプリケーションをそれぞれ立ち上げることににより対応いただくことが考えられます。
20	接続試験実施要領 1.10 接続試験参加の申込み方法 IV NACCS専用回線の申込について1-3	自社システム側に変更が生じない場合、既存のNACCSルータへ第7次NACCS向けの設定に係る申込は不要か。 その場合、第7次NACCS向けの設定はどのようにされるのか。	現行回線については、接続試験前までに第7次NACCS試験環境へアクセスできるようにNACCSルータにオンラインにて設定を追加いたします。設定に当たり、特段、お客様への影響はありません。 また、現行サーバのIPアドレスをそのまま利用されるため、特段の申込は不要です。

No.	説明箇所	質問	回答
21	接続試験実施要領 2. 接続試験（第0段階）	pingコマンドではなく、tracert(トレースルート)コマンドで確認は可能か？	tracertコマンドは受け付けておりません。
22	接続試験実施要領 3.1.3 接続試験（第1段階）実施前にNACCSセンターから提供する内容について 3.2.3 接続試験（第1段階）異常時の対応	D N S 運用は困難であるため、I P アドレス開示をお願いしたいが、第7次NACCSの開示（通知）時期はいつくらいになるのか。	第0段階実施開始日の10日前までに、他の第0及び第1段階に必要な情報とともに配布いたします。早期に必要な場合、事前にご相談ください。
23	接続試験実施要領 3.1.3 接続試験（第1段階）実施前にNACCSセンターから提供する内容について 3.2.3 接続試験（第1段階）異常時の対応	D N S によるメイン⇄バックの切り替え試験も接続試験で確認できるのか。	DNSによるメインセンターとバックアップセンターの切替試験については、接続試験ではなく、総合運転試験において実施する予定です。
24	接続試験実施要領 4.1.2 対象業務の概要	④において、ダミーの利用者IDは「1A」又は「1M」となるとのことだが、何を基準として「1A」又は「1M」となるのか。 また、「1A」及び「1M」以外の官署の管轄としてもらうことはできないのか。	今回の接続試験の目的は、第7次NACCSにおいても自社システム側で業務が実施できることを確認していただくものとなります。このため、実際の業務に即した業務確認につきましては、来年7月以降に予定しております総合運転試験において実施いただけますようお願いいたします。
25	接続試験実施要領 4.1.2 対象業務の概要	⑤において、為替等換算レートは1週間ごとに終了年月日のみを延長するとのことだが、金額自体は変わらないということか。	ご認識のとおりです。
26	接続試験実施要領 4.1.2 対象業務の概要	⑥において、一部例外を除いて審査区分が「1」となるとのことだが、一部例外とはどのようなものか。	④に記載の区分「2」となる輸出入者コードで申告した場合と、申告変更した場合や、他所蔵置許可申請業務等になります。
27	接続試験実施要領 4.1.2 対象業務の概要	⑨において、特定の日付で本番に登録されている担保も設定するとのことだが、この場合の残高は特定の日付での残高となるのか。	先ほど説明しましたとおり、本番に登録されている担保の残高についても、ダミーと同様に約10兆円を設定いたします。
28	接続試験実施要領 4.1.2 対象業務の概要	⑬において、船舶基本情報は本番とダミーのものを設定するとのことだが、入出港予定情報については設定されないのか。	設定いたしませんので、設定する本番とダミーの船舶基本情報から、VTX01業務により船舶運航情報を登録し、入出港届業務を実施頂く必要があります。 なお、貨物系業務については、運航情報の登録が無くとも業務は実施可能です。
29	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	（注）における本文で言っている内容と、括弧の中で言っている内容は、両方ともパッケージソフトが不要の場合を記載しているという理解でよいのか。	ご認識のとおりです。
30	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	接続試験用デジタル証明書の取得が必要とあるが、取得したデジタル証明書は総合運転試験、更改後も利用可能か。	接続試験専用のものをご提供する予定です。 具体的な使用方法等については、お申込み頂いた方へ個別にご案内します。
31	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	自社データの作成等にnetNACCS端末が1台では足りない、もっともらえないか。	今回用意させていただいている接続試験用デジタル証明書に限りがあることから、原則、1事業所1台とさせていただきます。 複数台ご利用の場合は、NACCSネットワーク利用のインタラクティブ処理方式の併用もご検討下さい。 大変申し訳ございませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。
32	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	使用PCの入替等で接続試験用デジタル証明書を入れ替える場合は、ヘルプデスクに再発行を依頼すれば良いか。	ヘルプデスクではお受けしておりませんので、第7次接続試験担当までお問合せ下さい。
33	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	パッケージソフトはダウンロードということだが、容量はどの程度なのか。容量が大きいとD Lは困難だが、分割版も用意して貰えるのか。	パッケージソフトの提供方法については、検討中につき、詳細が決まりましたら申し込んだ方にお知らせいたします。
34	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	第7次NACCSの対応OSはWindows11の認識であるが、接続試験用のパッケージソフトは、Windows10では動作しないのか。	Windows10についてはサポート対象外のため自己責任でのご利用頂く事は可能です。 なお、円滑な7次NACCSへの移行の為Windows11でのご利用をぜひご検討下さい。
35	接続試験実施要領 4.1.3 準備する接続機器等	接続試験用パッケージソフト（デジタル証明書）と現行パッケージソフト（デジタル証明書）は同一PC、同一アカウントで特段の操作なく共存可能か。	現在開発中のため、詳細を公開可能となりましたら、検討中につき、詳細が決まりましたら申し込んだ方に個別にお知らせいたします。
36	別紙1 接続試験 業務可否一覧	第2段階開始時点で全ての業務を実施可能なのか。	S D C（海上簡易輸入申告）等、一部業務は、2025年2月に試験開始となります。
37	別紙1 接続試験 業務可否一覧	S D C（海上簡易輸入申告）において、接続試験利用ユーザーでなく、自社データで実施する場合は、事前に当該業務実施可能者として利用者が登録されている場合に限る とあるが、どのように登録するのか。	SDC業務が実施可能な登録がされている試験用ダミー利用者IDを用意しますので、当該利用者IDを用いて、実施いただくようお願いいたします。
38	別紙1 接続試験 業務可否一覧	弊社は許可情報の取込みを行っているが、許可情報はどのようにして送信して貰えるのか。	接続試験では他社からの業務連動はされないため、ご自身にて通関業のダミー利用者IDで、申告を行い許可書を出力していただく必要があります。
39	別紙1 接続試験 業務可否一覧 別紙2 接続試験業務シナリオ	接続試験のシナリオ以外のパターンについても要望を出せば対応して貰えるのか。	業務可否一覧上実施可能な業務につきましては、シナリオのパターンにないものであっても、実施いただくことが可能です。ただし、上流業務を実施することによって作成される情報については存在しない場合がございますので、その場合は自社データにより対応ください。